

「最高に輝く二学期へ さあ出発だ!!」



第 24 号
東江中学校
校長 神元 勉

二学期始業式

26日(水)に始業式が行われ、二学期がスタートしました。各代表の決意を抜粋して紹介します。

■1学年代表(玉木 日菜)

二学期に改善したいところは、生活面では、身なりと言葉遣いで、学年企画委員を中心に対応策を考えていきたいと思っています。学習面では、授業中の私語を無くすことです。学級のリーダーが、声かけだけでなく、具体的に行動して学年全体で上昇気流に乗り、頑張っていきたいです。

■2学年代表(渡口 想太)

学年としては、一学期の課題として挙げられた「黙想」にしっかり取り組み、授業の雰囲気をもっと良くしたいと思います。

また、「One for all, all for one! 最高に輝く2年生」をモットーに、合唱コンクールや職場体験を成功させたいです。

■3学年代表(西島 彩乃)

私は、夏休みに陸上・駅伝練習と勉強を頑張りました。また、名護高校と北部農林高校の体験入学に参加しました。両高校とも、とても楽しそうに、進路に対する意欲が高まりました。

今まで取り組んできた「きき合い、支え合う」関係を授業で発揮できれば、一人一人の目標を達成

できると思います。校内合唱コンクールでは、どの学級もみんなで団結して頑張りました。

1時間1時間の授業、一つ一つの行事を大切に、最高に輝く二学期を創り、3年生全体で進化していきましょう。

■生徒会代表(石倉 凧)

生徒会では、8月3日にリーダー研修を行いました。研修では、『リーダーとは何か』や『東江中学校を良くするためには』、『合唱コンクールに向けて』の話し合いを行いました。

今後の詳しい取組は、9月の中央委員会の後に、各学級に伝えたいと思います。

二学期は、地区陸上や駅伝、合唱コンクールなど、大きな行事がたくさんあります。『不退転の精神』で、『最高に輝く東江中』を外にもどんどんアピールしていきましょう。



どの代表も、やる気に満ちた力強い二学期の決意でした。夏休み中には、学校便りweb版でも紹介した通り、多くの活躍がありました。二学期は、さらに進化した『最高に輝く東江中』にするために、誰一人残らず全員が、

①あいさつと歌声の響き渡る学校

②「きき合い、支え合う」関係がある学校

を目指してほしいと思います。学びを経験したある学校のアンケートに答え



た二つの感想を紹介します。

■素直に『わからない』が言えるようになり、友達のことにも注意深く見ることも多かったので『困っている』というのがわかるようになりました。それに、この人はここが苦手だから『大丈夫かな?』とか他の人のことも気にするようになりました。

■先生より友達の説明の方がわかりやすかったこと。全体学習では訊きにくいことをグループだと友達に気軽に訊くことができた。頑張りたいことは、もう少し困っている人を見つけれようになりたい。



■第35回北部地区新人野球大会
第3代表決定戦で、4対0で羽地中学校に勝ち、県大会出場権を獲得

■第32回新報杯ソフトテニス大会

1年男子団体 3位

1年女子団体 準優勝

9月の主な行事

- 1日(火) 教育相談 ~15日(6回)
- 4日(金) 全体集会, 職員集会
久志駅伝選手激励会
ふれあい給食(民生委員)
三校統一授業参観
- 6日(日) 久志駅伝大会
- 9日(水) 中央委員会
- 10日(木) 専門委員会, 人権を考える日
- 11日(金) 校内研, 職員集会
- 12日(土) 親子美化作業(3年)
- 15日(火) 職場体験(1・2年) ~17日
- 17日(木) 市教育相談等学校訪問
- 18日(金) 学年集会, 職員集会
- 19日(土) 地区英語スピーチコンテスト
- 24日(木) 避難訓練(火災), 学年企画委
- 25日(金) 全体集会, 職員集会